

ふれあい漢詩教室

# 渋沢栄一の詩風

## ～青淵メソッドの形成～

昨年大河ドラマ「青天を衝け」の主人公で話題となりました渋沢栄一は、実業家として活躍する一方で漢詩や和歌を嗜む文人でもありました。「青淵」は、渋沢栄一の雅号です。

渋沢栄一の漢詩や和歌は、孫の渋沢敬三が編集した『青淵詩歌集』（出版、昭和38年11月15日）に収められています。この詩歌集には、渋沢栄一が17歳の安政3（1865）年から92歳で亡くなる昭和6（1931）年までに制作した漢詩283編が「青淵詩集」として収録されています。

本教室では、この「青淵詩集」所収の漢詩を取り上げ、少年期からの漢詩制作の過程で形作られていった渋沢栄一ならではの詩観や詩論や作詩法に視点を当て、さまざまな資料に基づいて検討、考察しながら作品がかもした詩風を味わいたいと思います。

この機会に渋沢栄一の漢詩を読んでみませんか。まったくの初心者という方も大歓迎です。皆様のご参加をお待ちしております。

多愁少飲天涯客  
愁ヒ多ク飲ビ少シ天涯ノ客  
易雨難晴京洛春  
雨フリ易ク晴レ難シ京洛ノ春

「鴨渥春感七絶二首」より

- ◇ 日 時 令和4年9月10日（土）13：30～15：45
- ◇ 会 場 第三コミュニティーセンター 多目的ホール  
〒371-0035 群馬県前橋市岩神町三丁目1-1
- ◇ 講 師 石島 勇 氏（日本漢詩研究者、元東京都公立高等学校副校長）
- ◇ 募集人数 先着30名（定員になり次第、締め切ります）\*受講料、無料
- ◇ 申込方法 はがきに郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を明記の上、下記宛てお申し込み下さい。

〒371-0805 前橋市南町三丁目62-1  
昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）2階  
前橋市文化協会事務局「漢詩教室」係

\*前橋市文化協会ホームページ内「お問い合わせメールフォーム」からもお申し込みいただけます。（URL:<https://maebunka-k.jp/>）

主催／前橋市文化協会 共催／前橋市  
主管／前橋市文化協会漢詩部会

